

新版 質的研究入門

〈人間の科学〉のための方法論

ウヴェ・フリック著 小田 博志 監訳 春秋社 (2011年)



ようやく“終わり”を告げつつある、COVID-19 Crisis。急速にその「かたち」を取り戻そうとするようで、確実に、しかし“見えにくく”変わっていく現代社会…。Chat GPTに「聞く前」に、むしろ「問うため」にこそ、私たちに必要な〈技法〉がある。

アフター・コロナを急ぐがゆえに、静かに深く広がる「学びの危機」に対峙するための、〈社会そのものを読み解く技法〉について考えます。

※ 大学研究会の主催ですが、お申し込み者は、自由に一回からご参加いただけます！お気軽にご参加ください。

第一講 2023年5月16日
第2章 質的研究—なぜ、いかに行うか
第3章 質的研究と量的研究

第二講 2023年5月23日
第6章 理論的立場
第7章 認識論的背景：テキストの構築と理解

第三講 2023年5月30日
第8章 質的研究のプロセス
第9章 研究設問

第四講 2023年6月6日
第10章 フィールドへのアクセス
第11章 サンプリング戦略

第五講 2023年6月13日
第13章 半構造化インタビュー
第14章 データとしてのナラティブ

第六講 2023年6月20日
第15章 フォーカス・グループ
第17章 観察とエスノグラフィー

第七講 2023年6月27日
第22章 データの記録と文書化
第23章 コード化とカテゴリー化

第八講 2023年7月4日
第24章 会話、ディスコース、ジャンル分析
第25章 ナラティブ分析・解釈学的分析

第九講 2023年7月11日
第28章 質的研究の評価基準
第29章 質的研究の質—基準を超えて

第十講 2023年7月18日
第30章 質的研究を書く
第4章 質的研究の倫理

全10回

2023年 5月 16日 (火)

2023年 7月 18日 (火)

18:00 — 19:30

まなキキ・Univ.&オンライン
ハイブリッド開催

資料は毎回[こちら](#)に掲載



申し込みはこちら！

お申込みいただき次第、開催当日までにZOOMのURLや開催詳細をお知らせ差し上げます。

右記QRコード
<https://forms.gle/EVVQjEqDorEFoG8X6>
あるいは下記メールアドレス宛てに参加をお申込みください。

language@learningcrisis.net

Produced by
Learning Crisis 研究会

